

兵庫県水産技術センターだより

貝毒情報(プランクトン) KD-30-69号

平成31年3月1日発行

プランクトン調査を2月28～3月1日に実施しましたので、その結果をお知らせします。

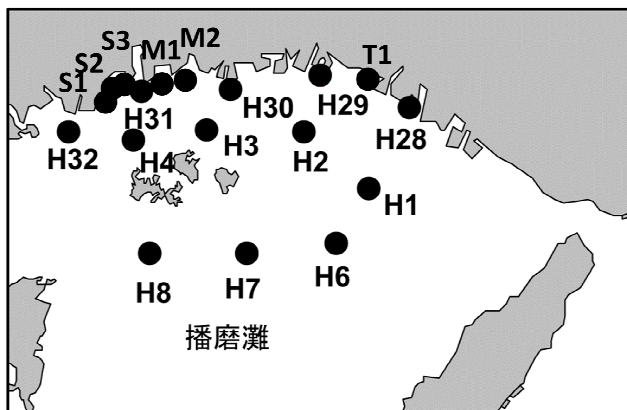
【概況】・麻痺性貝毒原因プランクトンの発生は注意が必要な密度を下回っていますが、前回よりも増加傾向にあり、分布海域も広がっています。今後の動向に注意してください。

【検査結果】

- ・調査地点：図の計18地点の30試料
(沖合のHで始まる定点は表層・底層、沿岸6地点は表層のみ)
- ・採水日：2月28日
- ・検鏡日：2月28～3月1日(各1.5mLの海水を検鏡)



年月日(採水・採取)		平成31年2月28日			
地点(St.) 採水層		H8、H29 表層	H2、H30、S1、S2、T1 表層	H30 底層	その他のすべての試料
麻痺性貝毒原因プランクトン	アレキサンドリウム タマレンセ <i>Alexandrium tamarense</i> (個数/mL)	1.33	0.67		0 (0.67未滿)



＜注意が必要なプランクトン密度＞

- ・麻痺性貝毒原因プランクトン(代表的な種)
アレキサンドリウム タマレンセ
Alexandrium tamarense 5個数/mL以上
アレキサンドリウム カテネラ
Alexandrium catenella 50個数/mL以上
- ・下痢性貝毒原因プランクトン(代表的な種)
ダイノフィシス フォルティ
Dinophysis fortii 50個数/mL以上

※密度の単位は 個数/mL表記とします。

(海水1ミリリットルあたりのプランクトン個数)

【今後の情報予定】

- ・3月4日の週にマガキ(播磨灘)の調査(マウス試験)を予定しています。調査結果がまとまり次第「貝毒情報」としてお知らせします。

§お問い合わせ先§

- ・貝毒による規制等に関すること：兵庫県農政環境部農林水産局水産課資源増殖室(担当：漁場整備班)
Tel:078-341-7711(内4163、4164)
- ・貝毒調査に関すること：兵庫県立農林水産技術総合センター水産技術センター(担当：水産環境部 都倉・宮原)
Tel:078-941-8602 Fax:078-941-8604 Homepage:http://www.hyogo-suigi.jp/